

東部環境センター維持管理記録書(令和5年4月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	2,602
		2号炉	2,300
		3号炉	1,628

データ 項目	測定位置	結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値	
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	4月30日	955	800 以上
		2号炉	4月28日	987	
		3号炉	4月30日	982	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	4月30日	171	概ね 200 以下
		2号炉	4月28日	169	
		3号炉	4月30日	168	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	4月30日	4	100 以下
		2号炉	4月28日	4	
		3号炉	4月30日	4	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備 にたい積したばいじん ^{※2} の 除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
3号炉		稼働時常時機械除去	

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰
排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法規制値	
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (チンブリンダロ)	1号炉	/	/	— ng-TEQ/m ³ N	1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉	/	/	— ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉	/	/	— ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法・条例規制値
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	1号炉	/	— m ³ N/h	m ³ N/h
	— ppm					
ばいじん	1回/2月				— g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月				— mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	— ppm					
窒素酸化物	1回/2月	— ppm	180 ppm			
全水銀	1回/4月			— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	2号炉	/	— m ³ N/h	m ³ N/h
	— ppm					
ばいじん	1回/2月				— g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月				— mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	— ppm					
窒素酸化物	1回/2月	— ppm	180 ppm			
全水銀	1回/4月			— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	3号炉	/	— m ³ N/h	m ³ N/h
	— ppm					
ばいじん	1回/2月				— g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月				— mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	— ppm					
窒素酸化物	1回/2月	— ppm	180 ppm			
全水銀	1回/4月			— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N	

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下端に記載しています。

東部環境センター維持管理記録書(令和5年5月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	2,523
		2号炉	254
		3号炉	2,737

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	5月30日	951	800 以上
		2号炉	5月31日	958	
		3号炉	5月31日	975	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	5月30日	173	概ね 200 以下
		2号炉	5月31日	168	
		3号炉	5月31日	168	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	5月30日	4	100 以下
		2号炉	5月31日	5	
		3号炉	5月31日	4	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備 にたい積したばいじん ^{※2} の 除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
3号炉		稼働時常時機械除去	

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法規制値	
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (チンブリンダロ)	1号炉			— ng-TEQ/m ³ N	1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉			— ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉			— ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法・条例規制値
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	1号炉	5月29日	7月4日	0.16 m ³ N/h	39.5 m ³ N/h
ばいじん	1回/2月					<0.00082 g/m ³ N	
塩化水素	1回/2月					15 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					9.2 ppm	
全水銀	1回/4月					81 ppm	50 µg/m ³ N
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	2号炉	5月31日	7月4日	0.10 m ³ N/h	
ばいじん	1回/2月					<0.00066 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					4.2 mg/m ³ N	
窒素酸化物	1回/2月					2.6 ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月					69 ppm	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	3号炉	5月30日	7月4日	0.16 m ³ N/h	38.1 m ³ N/h
ばいじん	1回/2月					<0.00081 g/m ³ N	
塩化水素	1回/2月					5.2 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					3.1 ppm	
全水銀	1回/4月					71 ppm	50 µg/m ³ N
		1.5 µg/m ³ N					

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

東部環境センター維持管理記録書(令和5年6月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	752
		2号炉	2,600
		3号炉	1,929

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	6月30日	933	800 以上
		2号炉	6月30日	935	
		3号炉	6月22日	934	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	6月30日	174	概ね 200 以下
		2号炉	6月30日	170	
		3号炉	6月22日	168	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	6月30日	5	100 以下
		2号炉	6月30日	6	
		3号炉	6月22日	5	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備 にたい積したばいじん ^{※2} の 除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日	
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
		3号炉	稼働時常時機械除去	
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
3号炉		稼働時常時機械除去		

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法規制値	
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (チンブリンゲロ)	1号炉	/	/	— ng-TEQ/m ³ N	1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉	/	/	— ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉	/	/	— ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法・条例規制値	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンゲロ)	1号炉	/	— m ³ N/h	— m ³ N/h	
ばいじん	1回/2月				— g/m ³ N		0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月				— mg/m ³ N	200 mg/m ³ N	
窒素酸化物	1回/2月				— ppm	180 ppm	
全水銀	1回/4月				— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンゲロ)	2号炉	6月20日	8月10日	0.18 m ³ N/h	38.0 m ³ N/h
ばいじん	1回/2月					<0.00063 g/m ³ N	
塩化水素	1回/2月					11 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					7.3 ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月					97 ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月	— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N				
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンゲロ)	3号炉	6月19日	8月10日	0.099 m ³ N/h	39.4 m ³ N/h
ばいじん	1回/2月					<0.00080 g/m ³ N	
塩化水素	1回/2月					4.8 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					2.9 ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月					92 ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月	— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N				

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

東部環境センター維持管理記録書(令和5年7月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	2,586
		2号炉	2,726
		3号炉	—

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	7月31日	949	800 以上
		2号炉	7月31日	955	
		3号炉	休炉	—	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	7月31日	174	概ね 200 以下
		2号炉	7月31日	170	
		3号炉	休炉	—	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	7月31日	3	100 以下
		2号炉	7月31日	4	
		3号炉	休炉	—	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備 にたい積したばいじん ^{※2} の 除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日	
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
		3号炉	休炉	
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
3号炉		休炉		

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法規制値	
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (チンブリング口)	1号炉	/	/	— ng-TEQ/m ³ N	1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉	/	/	— ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉	/	/	— ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法・条例規制値
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリング口)	1号炉	7月4日	8月10日	0.18 m ³ N/h	38.8 m ³ N/h
	9.4 ppm						
ばいじん	1回/2月					<0.00087 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					13 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	8.4 ppm						
窒素酸化物	1回/2月	93 ppm	180 ppm				
全水銀	1回/4月	—	50 µg/m ³ N				
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリング口)	2号炉	/	/	— m ³ N/h	— m ³ N/h
	— ppm						
ばいじん	1回/2月					— g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					— mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	— ppm						
窒素酸化物	1回/2月	— ppm	180 ppm				
全水銀	1回/4月	—	50 µg/m ³ N				
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリング口)	3号炉	/	/	— m ³ N/h	— m ³ N/h
	— ppm						
ばいじん	1回/2月					— g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					— mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	— ppm						
窒素酸化物	1回/2月	— ppm	180 ppm				
全水銀	1回/4月	—	50 µg/m ³ N				

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

東部環境センター維持管理記録書(令和5年8月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	2,670
		2号炉	2,474
		3号炉	327

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	8月31日	904	800 以上
		2号炉	8月30日	944	
		3号炉	8月31日	950	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	8月31日	174	概ね 200 以下
		2号炉	8月30日	170	
		3号炉	8月31日	168	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	8月31日	5	100 以下
		2号炉	8月30日	3	
		3号炉	8月31日	8	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備 にたい積したばいじん ^{※2} の 除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
3号炉		稼働時常時機械除去	

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法規制値	
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (チンブリングロ)	1号炉	/	/	— ng-TEQ/m ³ N	1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉	/	/	— ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉	/	/	— ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法・条例規制値	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリングロ)	1号炉	8月17日	9月14日	0.17 m ³ N/h	39.5 m ³ N/h
ばいじん	1回/2月					<0.00077 g/m ³ N	
塩化水素	1回/2月					7.0 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					4.3 ppm	
全水銀	1回/4月					— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリングロ)	2号炉	8月18日	9月14日	0.13 m ³ N/h	38.2 m ³ N/h
ばいじん	1回/2月					<0.00070 g/m ³ N	
塩化水素	1回/2月					9.7 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					5.9 ppm	
全水銀	1回/4月					96 ppm	50 µg/m ³ N
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリングロ)	3号炉	/	/	— m ³ N/h	— m ³ N/h
ばいじん	1回/2月					— g/m ³ N	
塩化水素	1回/2月					— mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					— ppm	
全水銀	1回/4月					— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

東部環境センター維持管理記録書(令和5年9月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	2,573
		2号炉	513
		3号炉	2,618

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	9月30日	920	800 以上
		2号炉	9月30日	955	
		3号炉	9月30日	966	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	9月30日	175	概ね 200 以下
		2号炉	9月30日	168	
		3号炉	9月30日	168	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	9月30日	4	100 以下
		2号炉	9月30日	5	
		3号炉	9月30日	3	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備 にたい積したばいじん ^{※2} の 除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日	
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
		3号炉	稼働時常時機械除去	
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
3号炉		稼働時常時機械除去		

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法規制値	
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (チンブリンダロ)	1号炉	/	/	— ng-TEQ/m ³ N	1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉	/	/	— ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉	/	/	— ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法・条例規制値	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	1号炉	9月22日	11月6日	0.16 m ³ N/h	39.2 m ³ N/h
ばいじん	1回/2月					<0.00075 g/m ³ N	
塩化水素	1回/2月					6.4 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					3.9 ppm	
全水銀	1回/4月					1.7 µg/m ³ N	50 µg/m ³ N
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	2号炉	/	/	— m ³ N/h	— m ³ N/h
ばいじん	1回/2月					— g/m ³ N	
塩化水素	1回/2月					— mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					— ppm	
全水銀	1回/4月					— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	3号炉	9月21日	11月6日	0.09 m ³ N/h	37.9 m ³ N/h
ばいじん	1回/2月					<0.00075 g/m ³ N	
塩化水素	1回/2月					1.9 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					1.2 ppm	
全水銀	1回/4月					2.0 µg/m ³ N	50 µg/m ³ N

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下端に記載しています。

東部環境センター維持管理記録書(令和5年10月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	75
		2号炉	2,686
		3号炉	2,673

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	10月2日	911	800 以上
		2号炉	10月31日	972	
		3号炉	10月31日	976	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	10月2日	175	概ね 200 以下
		2号炉	10月31日	170	
		3号炉	10月31日	168	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	10月2日	3	100 以下
		2号炉	10月31日	4	
		3号炉	10月31日	4	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備 にたい積したばいじん ^{※2} の 除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日	
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
		3号炉	稼働時常時機械除去	
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
3号炉		稼働時常時機械除去		

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (チンブリンダロ)	1号炉	10月4日	3月7日	— ng-TEQ/m ³ N	1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉			0.000037 ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉			0.000017 ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法・条例規制値
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	1号炉	/	/	— m ³ N/h	— m ³ N/h
	— ppm						
ばいじん	1回/2月					— g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					— mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	— ppm						
窒素酸化物	1回/2月				— ppm	180 ppm	
全水銀	1回/4月				— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	2号炉	10月27日	11月24日	0.18 m ³ N/h	38.26 m ³ N/h
	10 ppm						
ばいじん	1回/2月					<0.00071 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					3.6 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	— ppm					2.2 ppm	
窒素酸化物	1回/2月				98 ppm	180 ppm	
全水銀	1回/4月				— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	3号炉	/	/	— m ³ N/h	— m ³ N/h
	— ppm						
ばいじん	1回/2月					— g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					— mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	— ppm						
窒素酸化物	1回/2月				— ppm	180 ppm	
全水銀	1回/4月				— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N	

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

東部環境センター維持管理記録書(令和5年11月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	—
		2号炉	2, 297
		3号炉	2, 270

データ 項目	測定位置	結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	休炉	—
		2号炉	11月27日	970
		3号炉	11月27日	978
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	休炉	—
		2号炉	11月27日	169
		3号炉	11月27日	168
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	休炉	—
		2号炉	11月27日	4
		3号炉	11月27日	3

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備 にたい積したばいじん ^{※2} の 除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
3号炉		稼働時常時機械除去	

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (チンブリンダロ)	1号炉	/	— ng-TEQ/m ³ N	1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉	/	— ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉	/	— ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法・条例規制値
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	1号炉	/	— m ³ N/h	— m ³ N/h
ばいじん	1回/2月				— g/m ³ N	
塩化水素	1回/2月				— mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月				— ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月				— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	2号炉	11月20日	0.19 m ³ N/h	37.7 m ³ N/h
ばいじん	1回/2月				12 ppm	
塩化水素	1回/2月				7.9 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月				4.8 ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月				87 ppm	50 µg/m ³ N
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	3号炉	11月21日	0.09 m ³ N/h	37.6 m ³ N/h
ばいじん	1回/2月				5.2 ppm	
塩化水素	1回/2月				3.0 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月				1.8 ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月				83 ppm	50 µg/m ³ N

東部環境センター維持管理記録書(令和5年12月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	2,029
		2号炉	676
		3号炉	2,103

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	12月31日	959	800 以上
		2号炉	12月15日	1,002	
		3号炉	12月31日	988	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	12月31日	168	概ね 200 以下
		2号炉	12月15日	170	
		3号炉	12月31日	168	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	12月31日	5	100 以下
		2号炉	12月15日	3	
		3号炉	12月31日	5	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備 にたい積したばいじん ^{※2} の 除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日	
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
		3号炉	稼働時常時機械除去	
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
3号炉		稼働時常時機械除去		

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (チンブリンダロ)	1号炉	12月15日	3月7日	0.00020 ng-TEQ/m ³ N	1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉			— ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉			— ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法・条例規制値
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	1号炉	/	/	— m ³ N/h	m ³ N/h
	— ppm						
ばいじん	1回/2月					— g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					— mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	— ppm						
窒素酸化物	1回/2月	— ppm	180 ppm				
全水銀	1回/4月					— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	2号炉	/	/	— m ³ N/h	m ³ N/h
	— ppm						
ばいじん	1回/2月					— g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					— mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	— ppm						
窒素酸化物	1回/2月	— ppm	180 ppm				
全水銀	1回/4月					— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンダロ)	3号炉	/	/	— m ³ N/h	m ³ N/h
	— ppm						
ばいじん	1回/2月					— g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					— mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	— ppm						
窒素酸化物	1回/2月	— ppm	180 ppm				
全水銀	1回/4月					— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下端に記載しています。

東部環境センター維持管理記録書(令和6年1月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	2,733
		2号炉	—
		3号炉	2,705

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	1月31日	954	800 以上
		2号炉	休炉	—	
		3号炉	1月31日	990	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	1月31日	169	概ね 200 以下
		2号炉	休炉	—	
		3号炉	1月31日	168	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	1月31日	4	100 以下
		2号炉	休炉	—	
		3号炉	1月31日	3	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備 にたい積したばいじん ^{※2} の 除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日	
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
		3号炉	稼働時常時機械除去	
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
3号炉		稼働時常時機械除去		

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (チンブリンゲロ)	1号炉	/	/	— ng-TEQ/m ³ N	1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉			— ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉			— ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法・条例規制値
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンゲロ)	1号炉	1月17日	2月21日	0.065 m ³ N/h	39.6 m ³ N/h
	3.3 ppm						
ばいじん	1回/2月					<0.00076 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					1.6 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	0.98 ppm						
窒素酸化物	1回/2月	75 ppm	180 ppm				
全水銀	1回/4月	1.7 µg/m ³ N	50 µg/m ³ N				
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンゲロ)	2号炉	/	/	— m ³ N/h	— m ³ N/h
	— ppm						
ばいじん	1回/2月					— g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					— mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	— ppm						
窒素酸化物	1回/2月	— ppm	180 ppm				
全水銀	1回/4月	— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N				
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリンゲロ)	3号炉	1月18日	2月21日	0.076 m ³ N/h	38.9 m ³ N/h
	4.0 ppm						
ばいじん	1回/2月					<0.00084 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					5.1 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	3.1 ppm						
窒素酸化物	1回/2月	75 ppm	180 ppm				
全水銀	1回/4月	1.1 µg/m ³ N	50 µg/m ³ N				

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

東部環境センター維持管理記録書(令和6年2月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	2,466
		2号炉	1,846
		3号炉	2,556

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	2月29日	929	800 以上
		2号炉	2月29日	959	
		3号炉	2月29日	980	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	2月29日	169	概ね 200 以下
		2号炉	2月29日	168	
		3号炉	2月29日	168	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	2月29日	5	100 以下
		2号炉	2月29日	4	
		3号炉	2月29日	4	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備 にたい積したばいじん ^{※2} の 除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日	
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
		3号炉	稼働時常時機械除去	
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
3号炉		稼働時常時機械除去		

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法規制値	
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (チンブリング口)	1号炉	/	/	— ng-TEQ/m ³ N	1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉	/	/	— ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉	/	/	— ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法・条例規制値
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリング口)	1号炉	/	— m ³ N/h	— m ³ N/h
ばいじん	1回/2月				— g/m ³ N	
塩化水素	1回/2月				— mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月				— ppm	
全水銀	1回/4月				— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリング口)	2号炉	/	— m ³ N/h	— m ³ N/h
ばいじん	1回/2月				— g/m ³ N	
塩化水素	1回/2月				— mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月				— ppm	
全水銀	1回/4月				— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリング口)	3号炉	/	— m ³ N/h	— m ³ N/h
ばいじん	1回/2月				— g/m ³ N	
塩化水素	1回/2月				— mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月				— ppm	
全水銀	1回/4月				— µg/m ³ N	50 µg/m ³ N

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下端に記載しています。